

広報 やまえ

YAMAE Village
Public Relation Magazine

1

January
2023
No.378

TOPIC

新年の挨拶「村長インタビュー」

話題のひろば

◆ 鎮山親水植樹祭 など

教育NOW

民生委員紹介

お知らせ

にこにこ食堂

ブロッコリーとレンコンの
じゃこかけ温サラダ



謹賀新年

明けましておめでとう
ございます。

新しい年が明け、村民の
皆様方にはご家族おそろ
いで輝かしい新春をお迎
えのこととお喜び申し上
げます。

今月号では、新年を迎え
るにあたり内山村長へ令
和4年の振り返りと今後
の取り組みについてイン
タビューしました。

——村長にとっての20
22年はどのような年で
したか。

次々と課題が降りかか
り慌ただしく過ぎ去った
一年でした。特に「鎮山親
水」を旗印に、復旧と復興
事業に取り組んでしまし
た。確実に工事は進んで
いますが、進捗は約3割
程度です。それだけ大き

な被害だったといえます
ね。

そして、仮設にお住い
の22戸の方々が、来年の
8月で入居されて丸3年
になります。8月を目途
に元の生活に戻っていた
だくための災害復旧事業
を急ぎたいと思っており
ます。

また、令和4年はコロ
ナウイルス感染症が収束
せず、振り回された年で
もありました。現在、第8
波が到来しています。第8
波が到来している中、山江
村のイベントの実施につ
いてはどう思われますか。

年齢者の認知症が増加する
傾向にあります。早くコ
ロナウイルス感染症が
収束し、誰しもが自由に
行動できるようになり、
色んな事業が平常通り行
えるようになりたいです
ね。

——これまでのみんなの
気持ちを解消してくれた
祭りだったと思います。

やはり、イベントは地
域の活性化や元気づくり
に非常に大事な役割を担
っているということを改
めて感じました。



ない。などの制限の中で
ご協力頂き盛り上がった
イベントになりました。

——これまでも色んな対策
をしてきましたが、引き
続きの対策が必要です。

いずれにしろ、「コロナが
収束する」「復旧事業を早
く完成する」そして「ウク
ライナ戦争が終わる」こ
の3つにつきます。

あと、22年と言うと、も
う一つ、ロシアがウクラ
イナに侵攻したことで世
界経済に大きな影響を与
えました。原油と物価高
が起こり、さらに円安が
拍車をかけて食料品をは
じめあらゆる物価高が止

まりません。国も色々な
支援をしています。が、現
場の声をしっかり国に届
け、国の政策に反映させ
ていただく必要があります。
日本各地域における
課題は違います。都市と
田舎や平野部と山間部な
ど課題が当然違います。
本村においても現場の声
を聞き、本村なりの課題
解決のための対策が必要
です。

——色んな対策がなされ
てきましたが、追いつか
ない感じはありますか。

——確かに。豪雨から2
年半が経ち、村長も全国
走り回って要望活動をさ
れ、様々な対策を手掛け
られてきましたが、明る
い兆しも出てきたのでは
ない感じがしますが。

そうですね。来年度ですが、万江川の洪水氾濫対策事業が実施されていきます。大規模特定砂防事業を県が実施しますが、10年間で58億円の砂防事業です。さらにこれ

に治水事業と治山事業を上乗せして洪水氾濫対策事業が施されます。令和2年7月の豪雨災害では万江川の土砂が140万m³も流出しました。今回の事業で、90万m³の土砂を食い止める施設を各所に整備していきます。この事業により流域村民の皆さんの安心安全と災害からの不安を少しでも払拭できたらと考えています。

また、この事業と併せて今回の土砂は山腹崩壊からきていますので、山をみんなで守っていくことも考えなくてはなりません。「鎮山親水」の事業の一つとして、自伐型林業を進め山の整備に対して財政を出動したいと思っています。そしてホテルが乱舞し、ヤマメが飛び跳ねる川を取り戻し、

万江川、山田川の美しい環境を守っていく必要があります。この環境を次の世代に残していくためにも親水公園を整備したいと思っています。

また、元々本村にあり、寄贈により里帰りした4棟の石蔵の活用も復興事業の一環として考えて行きたいと思っています。村民の皆さんの社会経済活動を支える活性化の拠点として本村の賑わいを作り、村外に魅力を発信できるような施設を作れたらと思っています。

——多くの村民の意見を取り入れ、一緒に作り上げることで一番の復興のシンボルにもなると思いますが。

そうですね。どんなに良い施設を作っても、村民の方々の顔が見えない施設なら何の意味もありません。村民の社会経済活動を支え活性化の拠点となるには、色んな意見を言ってもらう必要があります。石蔵活用プロジェクトを立ち上げ村民

の方々の意見を取り入れるためのワークショップを中心に、一つ一つ積み上げながら皆さんに愛される施設を目指します。災害からの復旧は仕事をしつかり完成させると終了しますが、復興は、災害で苦しい思いをされた方々の心を取り戻し、次の災害への備えをする

ことにあります。そのために本村の復興のシンボルをとして据えながら、村民の皆さんが誇りとする拠点を総参加で作っていったらと思っています。

地域づくりに関しては、村民の方が主役として色んな地域活性化の活動をされることに対し、役場は応援する形が一番理想的です。ボンネットバスの復活にあたっては、村で見積もったら数百万円の修理費が、ボンネットバスを走らせよう会員の「なんとかバスを復活させたい」という思い、そして連日連夜の作業により村民ボランティアで復活しました。その情熱が九州産交を始め企

業を動かし、いろんな方の応援がありました。村としては、その流れを見守りながらしっかりと支援したという形でした。復活させる予算を組み走らせるのと、住民の情熱と惜しまぬ作業により走らせるのでは意味が大きく違います。山江村にはそのような住民力がまだ

まだ残っていると感じます。山江未来塾(百人委員会)では村民の方々が主役として色んな地域づくりを実践されています。多くの村民の方が参加されふると山江村を元気づけて頂きたいと思っています。

——素敵ですね。村民自らが関わることで想いが注がれ継続に繋がるということですね。

色んなところで感じますが、山江村が大好きだという人は多いですね。「人が、好きなどころは行きたいところ」になり、「人が、住みよいところ」になります。いわゆる移住

と定住が進む訳ですが、そんな山江村を皆さんと目指したいですね。

コミュニティは復興につながる大きな力になります。そして活動が起これと復興の課題が一つずつ解決していくことになると考えています。

——色々とお話いただきましたが、まとめますと、復興のキーワードは、ずばり何でしょう。

もちろん「鎮山親水」です。先ず復旧を急ぎ復興のための一歩を新鮮な気持ちで踏み出したいと思っています。来年度は、卯年です。うさぎに見習ってピョンと大きくジャンプする復旧復興の3年目として職員ともども一生懸命頑張っていきますので来年もどうぞよろしくお願いします。最後に、皆様方にとり、良き年となりますように祈念いたします。

「鎮山親水」植樹祭

12月3日(土)に山江村「鎮山親水」植樹祭を開催しました。

令和2年7月豪雨により、上流側(球磨郡の山間部)では甚大な被害が発生。下流側(球磨川河口を含む八代海)では上流側の山崩れが原因で流木等が流れ込む被害が発生しました。上流側の災害が下流側にも災害をもたらすことから、災害を防ぐことは上下流双方の課題といえます。

植樹により山の保水力を高めることで山崩れを減らし、流木を減少させます。また、災害を未然に防ぎ、私たちの命を守ることに繋がります。

当日は、村内小学校児童、八代市の金剛小学校児童、南稜高校生徒、八代市教育委員会、ネクスコ西日本など総勢200名近くが参加。万江釜野地区にある村有林0.38haにコナラ760本を植樹し、森林づくりの大切さ、日々の暮らしの在り方を考える機会となりました。

植樹を終え、「植樹を通して環境のことを学べた。自分たちの生活の中でも役立っている木を植えられて良かった」という感想がありました。

交流会では、南稜高校生徒の指導者のもと、村内児童と金剛小学校児童がプランター等の木工品作りを実施。木工品の材料は、山江村産の木材、八代市の木材を使用し、お互いに協力して山を管理していくという思いを込めて製作しました。児童たちは目を輝かせながら取り組み、木材や林業の魅力に触れる良い機会となりました。



上▶根がつくように慎重に植樹する児童たち
中▶植樹会場から眺める万江の谷
下▶植樹を終え上空からの集合写真



3年ぶりに開催！ペタンク王座決定戦

10月28日(金)、わいわいクリスポやまえ主催による第10回ペタンク王座決定戦を開催しました。

山江村体育館を会場とし、一般・シニアの部に9チーム、ジュニアの部に7チームが参戦しました。投げる強さで思わぬ転がり方をするペタンクボールですが、それもこの競技の醍醐味。各チーム和気あいあいと競技し、終始盛り上がりを見せたペタンク大会になりました。

【シニア・一般の部】

○優勝 山田小
○準優勝 クリスポ女子ソフトA
○第3位 バドミントンクラブB

【ジュニアの部】

○クリスポ卓球B
○山江ジュニアバドミントンクラブA
○クリスポ卓球A



全体像を明らかに 私たちが取り組むこと

11月11日(金)、山江村農村環境改善センターにて第3回山江村復興村づくりミーティングを開催しました。

このミーティングは、山江村復興計画に掲げる6つのプロジェクトを推進するため、住民と行政が自由に意見を交換し、各分野における議論や今後の取り組みについて提案いただく場です。

今回は、村内関係団体及び役場職員の計30名の参加があり、前回までに絞り込みを行った「取り組みたいこと」のつながりとプロジェクトの全体像を確認しつつ、効果的な打ち手(投入、産出、成果、影響)を考慮しながら、今後の取り組みを検討しました。



紅葉を楽しみ 山江を散策

11月23日(水)、山江村観光交流促進協議会主催によるフットパスイベントが開催されました。

今回は、村内外から15名の参加があり、地鶏ファームを出発・ゴール地点とする新層地区の奇石を巡るコースを2時間ほどかけて歩きました。参加者は、観光案内人から見どころなどの説明を受け、山江村の秋景色を楽しみながらゆっくりと散策しました。歩いた後は、地鶏ファームでだご汁や特大おにぎりを堪能しました。参加された方は「食事とてもおいしく、自然を感じることができて、楽しかった。」と、お腹も心も満たされるイベントでした。



心温まる清掃ボランティア活動

12月1日(木)、「山江村を良くする会」の清掃ボランティア活動が行われました。

同会は10年以上前に発足し、例年春と正月前の2回ボランティア活動を実施されています。

この日は早朝から村内から十数人のボランティアの方が山江温泉に参集し、敷地内及び敷地周辺の除草作業や植栽の剪定などをされました。約1時間の作業で、植栽や沿道がきれいになり、清掃後には、温泉の中渡支配人から「感謝の気持ちでいっぱい」と思いを伝えられました。



カーブミラー清掃で交通事故未然防止

12月4日(日)、交通指導員14名と安全運転管理者等協議会山江支部の5事業所が村道を中心にカーブミラーと交通標識の清掃活動を行いました。

この活動は、毎年12月に交通安全協会山江支部と安全運転管理者等協議会山江支部が共同で行っているものです。

今年は3班に分かれ、交通事故を未然に防ぐため山田地区、万江地区の村道にあるカーブミラーや交通標識を磨きました。また、警察官に似せて作ったダミーポリスや交通安全に関するのぼり旗を確認し、修理も行いました。



ピアノの音色に魅せられて

12月4日(日)、やまええほんの森「森のクリスマス会」を開催しました。

今年は、やまえおはなしグループおひさまによるクリスマス絵本の読み聞かせとプロピアニスト牧光輝さんのミニコンサートの2本立てでした。

牧さんは、多良木町出身のピアニストです。ミニコンサートでは小さな子どもたちにも分かりやすいクラシック曲やクリスマスとジブリのメドレーなどを演奏。力強くも優しい牧さんの演奏に子どもたちはキラキラと目を輝かせていました。参加者からは「間近で牧さんの演奏を聴くことができとても幸せでした。」「家族で素敵な時間を過ごせました。」など感想が寄せられました。



お地蔵様から歴史文化を学ぶ

10月14日(金)～12月11日(日)の期間、企画展「やまえのほとけ展2022～やまえのお地蔵さま～」を開催しました。

村内には木造、石造を合わせると、数多くのお地蔵さまがいらっしゃいますが今回のほとけ展では木造のお地蔵さまを16点、石造のお地蔵さまの写真50点を展示し、370名の方に来館していただきました。「こんな近くで初めて見た」や「お地蔵さまだけで展示会が開けるとは驚いた」という声が聞かれ、数の多さや、可愛らしい表情、彫刻の美しさ、近所のお地蔵さまの話に花が咲くなど、心温まる企画展となりました。



観光地域づくりで熊本を元気に！

11月28日(月)、山江村農村環境改善センターにて、NPO法人かチャリンクやまえ主催の第3回山江村復興むらづくりフォーラムが開催されました。

山江村復興計画に掲げる交流プロジェクトの一環として、今回は、「人」「物」の交流を通じた産業振興と関係人口の創出の観点から、(株)くまもとDMC(観光振興戦略会社)の磯田代表取締役を講師に迎え、観光地域づくりをテーマに講演を開催。「今では、熊本における観光消費額は、県内製造業(半導体等)の出荷額に匹敵する基幹産業となっており、幅広い経済波及効果が期待さる中、コロナ禍の影響で価値観に変化が見られ、観光地でなかったところが観光で活性化しているなど、多くの情報の中から「こだわり」や「探求」が新たな価値となっている。今後は注目される尖った情報を発信しながら、地域資源を掛け合わせ、経済的な価値を創造し、稼げる観光地域づくりを目指すことが望まれる」と話されました。



おひさま 800名の前で読み聞かせ

熊本県立図書館の南側に、全国で4館目となる世界的建築家・安藤忠雄氏設計、寄贈の「こども図書館」が誕生します。

その整備に向けた機運の醸成を図るため、12月18日(日)に熊本市の熊本県立劇場で「こども図書館キックオフフェスティバル」が開催されました。

蒲島知事と俳優で「こども本の森 神戸」名誉館長の竹下景子さんの対談があり本の魅力について話されました。その後、竹下景子さんの朗読、アナウンサー福島絵美さんの朗読、大津町のよみきかせ戦隊オハナシマンの読み聞かせと共に、やまえおはなしグループ「おひさま」も読み聞かせを行いました。

おひさまは、約800名の観客の前で、くり平くんと手遊び「やまえのよかもん」で山江村のPRを行ったあと、球磨村に縁のある絵本『くまのこうちょうせんせい』を読み聞かせしました。

こども図書館は令和6年の春に開館予定です。



村の文化に触れながら御朱印巡り

11月27日(日)、わいわいクリスポやま主催「山江フットパスin御朱印巡り」が行われました。

今回は、味園天神堂や合戦の峰観音堂、高寺院、山田大王神社を周る約7kmのコース。参加者は2時間半程かけて山江村の秋を楽しみながら歩きました。

歩き終えた後には、食生活改善推進員の方々が作ったおにぎりと豚汁を美味しく味わっていただきました。

今年は山田小学校の親子ふれあい学習とタイアップ。スタッフを含め、約130名の参加でした。今回最年長は多良木町から70代の方、最年少は山江村から0歳児のお子さんにもお越しいただき、山江村の文化に触れ、世代間交流も図りながら有意義な時間となりました。



仮設住宅でもちつき交流会

12月18日(日)、仮設住宅にて山江村観光交流促進協議会主催による復興応援事業「もちつき交流会」を開催しました。雪がちらつく寒い日でしたが、たくさんの方にご参加いただき、和気あいあいとした雰囲気の中、もちつきを楽しみました。今回の交流会では復興に役立ててほしいと山田小学校みどりの少年団の子ども達が作ったもち米をご提供いただきました。

また当日は協力団体として、山江村食生活改善推進協議会からぜんざいと赤飯を作っていただき、「生協くまもと」と「バルビー」からは、熱々のたこ焼き、ポップコーン、コーヒーを提供いただきました。たくさんの方のご協力により仮設住宅の皆さんに笑顔と元気を届けることができました。



ロアッソ熊本 サッカー交流教室開催!

11月26日(土)、丸岡公園農村広場にて、「2022ロアッソ熊本 火の国もりあげタイ！プロジェクト」の一環としてロアッソ熊本サッカー交流教室を開催しました。

交流教室には、山江村を含む人吉球磨地域の各クラブ等から計41名の小学生が参加。ロアッソ熊本からは5名の選手をお迎えし、クラブコーチの指導の下、動きづくりやパスなどの基礎練習とミニゲームをしました。

児童たちはプロ選手のプレーに目を輝かせながら、選手の皆さんと一緒に楽しく汗を流しました。終了後はサインをもらったり、一緒に写真撮影するなど選手とふれあい、とても充実した時間を過ごしました。



民生委員・児童委員のご紹介

12月1日(木)、一斉改選に伴う委嘱状の伝達式を開催し、新たに民生委員・児童委員になられた18名の方に委嘱状の伝達を行いました。12月から各地域で訪問等の活動を行っていただく民生委員・児童委員及び主任児童委員の皆様です。お住まいの地域を担当する民生委員・児童委員の連絡先は、健康福祉課福祉係(TEL:23-3978)へお問い合わせください。



1区
勝山 良子



2区
川口 政光



3区
谷川 正一郎



4区
石川 淳子



5区
大山 澄夫



6区
藤本 ヤス子



7区
吉川 和子



8区
赤坂 次雄



9区
嶋原 美津子



10区
久保山 初己



11区
霧山 幸右



12区
谷口 さと子



13区
豊永 やすよ



14区
山下 和男



15区
谷川 安照



16区
黒木 不可止



主任児童委員
坂田 妃美



主任児童委員
谷川 睦子

要介護認定を受けた方の障がい者控除のお知らせ

障がい者手帳等の交付を受けていない満65歳以上の要介護認定者で、村が認定した方に「障がい者控除対象者認定書」を発行します。税申告の際に提出することで、税法上の障がい者控除を受けられます。

【対象者】山江村に住所を有する65歳以上で要介護認定を受けている者

障がい者控除対象者認定区分表

区分	認定	基準日の障害状況
障がい	知的障がい者(軽度・中度)に準ずる	認知症高齢者の日常生活自立度(認知度)がⅡb、Ⅲa又はⅢbのもの
	身体障がい者(3級～6級)に準ずる	障がい高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)がB1又はB2のもの
障がい特別者	知的障がい者(重度)に準ずる	認知症高齢者の日常生活自立度(認知度)がⅣ又はMのもの
	身体障がい者(1級、2級)に準ずる	障がい高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)がC1のもの
	寝たきり高齢者	障がい高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)がC2のもの

問合せ 健康福祉課 福祉係 ☎(23)3978

八代市金剛小学校と木工教室交流会

12月3日(土)の午前中に開催された「鎮山親水・植樹祭」に引き続き、午後からは南稜高等学校の先生や生徒の皆さん、くま中央森林組合指導のもと、木工教室を行いました。山田小学校と万江小学校の5年生、八代市立金剛小学校5年生、総勢80名が参加しました。

今回の教室は、先月八代市で行われた6年生球磨川河口清掃活動と同様に、身近な自然について学び、川・海・緑を大切にする心を育むことを目的に、災害からの復興への一環として計画した活動です。子どもたちは、グループの中で協力し合いながら、「木製カメラ」と「木製プランター」を約2時間にわたって作製。地域資源を活用した木工活動を行うことで思い出に残るものづくり体験ができました。

今回の活動を、今後さらに充実させた学びへと発展させ、来年度6年生時に予定している球磨川河口での清掃活動につなげていければと思います。



部落差別のない社会を実現するために

教育委員会では、同和問題(部落差別)に対する理解と認識を深め、人権尊重の精神の涵養、部落差別解消を推進するため「教科書の記述内容の変遷から同和問題(部落差別)を考える」と題して、庁内職員人権研修会を開催。部落差別が生まれた歴史的経緯、教科書の記述内容の変遷、部落差別事象に遭遇した時の対応など理解を深めました。



「熊本県部落差別の解消の推進に関する条例」では、県民や事業者に対して以下のとおり規定しています

- 1、同和地区の所在が書いてある図書や地図等の提供をしない。
- 2、同和地区であるか否かを他者に教えたり、言い広めたりしない。
- 3、結婚や就職に際して、その人やその親族が同和地区に住んでいるか、住んでいたかについて調査を依頼しない。また自ら調査をしたり、調査を引き受けたりしない。
- 4、その他、同和地区に住んでいること又は住んでいたことを理由として、結婚及び就職に際しての差別事象の発生につながるおそれのある行為をしない。

国「部落差別の解消の推進に関する法律」制定(2016年)／県「熊本県部落差別の解消の推進に関する条例」制定(2020年)／村「山江村人権擁護に関する条例」改正(2022年9月)

問合せ 教育委員会(23)3604

認知症サポーター養成講座を開催しました

山江中学校3年生と山田小学校4年生を対象に、認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症は誰もが発症する可能性のある脳の病気で、物忘れがひどくなったり、出来ていたことが出来なくなったりして、今までのような生活が送れなくなります。認知症については、テレビの情報などから、知っている生徒が殆どでしたが、認知症について詳しく知ってもらい、認知症は当事者の方が一番戸惑いや不安が強いことを伝えました。

認知症サポーターは特別なことをする一人ではなく、認知症の人やその家族の「応援者」です。周りの人が認知症について正しく理解し、優しくサポートすることが大切です。

グループ学習では「わたしたちに今できること」を考えてもらい、生徒からは「認知症は施設や介護の問題だと思っていた。認知症について正しく聞けて良かった」「困っている人がいたら、優しく声をかけたい」等の発表がありました。



山江村地域包括支援センターでは、認知症サポーター養成講座を開催していますのでお気軽にお問合せください。

問合せ 山江村地域包括支援センター ☎(23) 2232

第53回 屋外訓練に行ってきました♪

今回は健康の駅で実施している「骨こつ健康クラブ」と「たっしゃかクラブ」の事業で行っている屋外訓練の紹介です。骨こつ健康クラブは年に1回、たっしゃかクラブは年に2回、屋外訓練を実施しており、参加者の方もとても楽しみにされています。これまでは熊本市や宮崎、鹿児島などへ出かけてきましたが、コロナウイルス感染予防のため村内で行ったり、中止になったりした年もありました。今年はコロナウイルス感染防止に留意し、無事にお出かけすることができました。

どちらも晴天に恵まれ、久しぶりのおでかけに笑顔がみられました。楽しみがあると、心も表

情も明るくなりますよね。いつもの体操と違って、歩く距離も長くなりましたが、普段の体操の成果か、皆さん元気に歩いておられました。

楽しみながら運動できる「骨こつ健康クラブ」や「たっしゃかクラブ」で皆さんも一緒に体操しませんか？「屋外訓練に行くのを目標に参加したい！」という方も大歓迎です。“まだ元気だから行かない”のではなく、元気うちに体操することでいつまでも元気に過ごすことができます。気になる方は、見学も自由にできます。



サロン活動の詳細については、区長または区の介護予防サポーター、包括支援センター(☎23-2232)へお尋ねください。

防ごう! 冬のかくれ脱水

新しい年を迎え、寒さが一段と厳しくなる1月。暑い時期に比べると喉の渇きを感じにくい、水分補給がおろそかになりがちです。

人間の体の約60%は水分です。毎日食べ物や飲み物などから2~2.5リットルの水分を摂取し、尿や便、汗などで同じくらいの量の水分を体から排出しています。これは季節が変わってもあまり変化はありません。なので、知らず知らずのうちに体液が失われ、自覚のないまま脱水症に陥ることもあります。

冬場に脳卒中や心筋梗塞の発症が多くなりますが、寒くなって血圧が上昇することの他に、水分補給も大いに関係しています。水分摂取が少ないと、血液の粘度が上がり(いわゆるドロドロ血液の状態)血管が詰まりやすくなるためです。

○早めに気づこう

「症状を進行させないための脱水のサイン」

- ・喉が渇く
- ・尿の色が濃くなっている
- ・風邪など病気でないのに37℃前後の微熱がある
- ・高齢者であれば皮膚の乾燥、つや・ハリがなくなる
- ・便秘がひどくなる など

○冬のかくれ脱水を防ぐ基本

- ・こまめな水分補給
1日に1.5リットル程度を2~3時間おきに水分をとる習慣をつけましょう。

就寝中も汗をかき体液が減っているので、朝起きたときにコップ1杯の水を必ず飲むようにしましょう。

また、食事からも水分を摂取するので朝食もしっかりとるようにしましょう。

・室内の乾燥対策

加湿器を使う、洗濯物や濡れたタオルを室内に干す、定期的に窓を開け、換気をするなど乾燥対策も併せて行いましょう。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

国保からのお知らせ

今回は 高額療養費

医療費が高額になった場合に申請をすると、自己負担限度額(年齢や所得によって異なります。)を超えた分が高額療養費として支給されます。ただし、入院時の食事代や保険のきかない差額ベッド代などは高額療養費の支給対象外となります。

対象となる方には勧奨通知を送付しますので、通知が届いたら早めに申請しましょう。診療を受けた月の翌月1日から起算して2年を経過すると申請することができませんので、ご注意ください。

【申請に必要なもの】

- 保険証
- マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと本人確認ができる書類
- 印鑑
- 世帯主名義の通帳
- 領収証 ※必ず提出ください。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(23)3978

子育てサロンへのお誘い

新年のはじまりです。気持ちも新たに、みなさんと一緒にサロンでの時間を楽しく過ごしていきたいと思います。ご家族にとって笑顔あふれる幸多い1年となりますよう、心よりお祈りいたします。



日時	毎週水曜日 10:00~11:30
場所	山江村福祉保健センター「健康の駅」 ※11日のおはなし会は「えほんの森」で行います。
対象者	0歳~就学前までのお子様と保護者・妊婦の方
参加費	村内の方▷無料 村外の方▷100円
持ち物	飲み物・おむつ・着替え・バスタオル

※お申し込みは必要ありません。(必要な場合もあります)また、内容が変更になる場合もあります。

※37.5℃以上ある方の入室は、お断りいたします。

1月の活動予定

- 4日 お休み
- 11日 おはなし会
- 18日 運動教室
- 25日 節分行事



◎山江村のホームページにて
サロンでの活動や施設状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

国民健康保険医療費

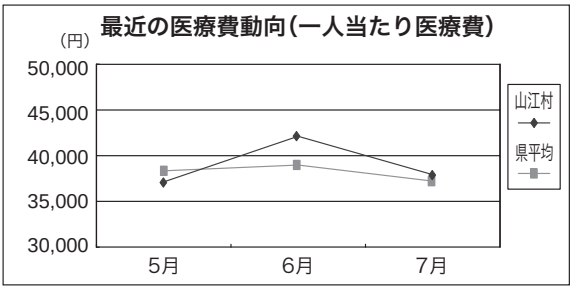
医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病気の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

■県内順位 17位/45市町村中(上位になるほど医療費が高い)

■一人当たり医療費 37,810円

県平均の1.02倍(県の平均37,218円)

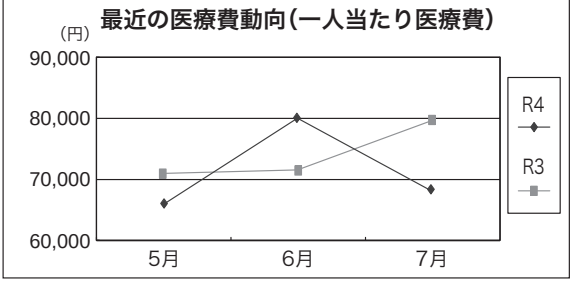


後期高齢者医療保険医療費

後期高齢者医療制度では、医療費総額(窓口負担額を除く)の1割相当を保険料からまかなうため医療費が増え、後期高齢者医療保険料も高くなってしまいます。健康に配慮した生活を心がけるとともに、年に1回は健診の受診をお願いします。

■一人当たり医療費 68,206円

前年同月の0.86倍(前年度同月 79,530円)



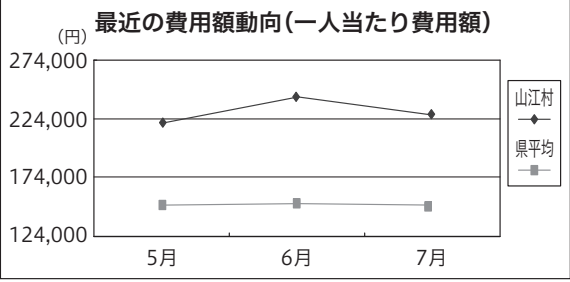
介護保険費用額

介護保険サービスにかかる費用額の23%は第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料でまかないます。1日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

■県内順位 1位/45市町村中(上位になるほど費用額が高い)

■一人当たり費用額 227,292円

県平均の1.52倍(県の平均149,622円)



休日在宅医当番表(令和5年1月)

【人吉市医師会】

月	日	休日在宅医	電話番号
1月	1	田中医院	人吉市瓦屋町 24-6127
		田中クリニック	人吉市鬼木町 22-7222
	2	堤病院	人吉市下林町 22-0200
		外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	3	外山内科	人吉市二日町 22-2003
		とやまクリニック胃腸科・肛門科	人吉市宝来町 28-3375
	8	外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	9	万江病院	人吉市瓦屋町 22-2357
		平井整形外科リハビリテーションクリニック	人吉市下城本町 24-8213
	15	愛甲産婦人科	人吉市駒井田町 22-4020
		光永医院	人吉市瓦屋町 22-2366
	22	堤病院附属九日町診療所	人吉市九日町 22-2251
		みなみ眼科	人吉市下城本町 22-6820
	29	みのだ内科循環器科	人吉市西間上町 28-3111
		三浦整形外科医院	人吉市七日町 22-3401

【小児科】

月	日	休日在宅医	電話番号
1月	1	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	2	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	3	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
	8	公立多良木病院小児科	球磨郡多良木町 42-2560
	9	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	15	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	22	堤病院附属九日町診療所小児科	人吉市九日町 22-2251
	29	人吉医療センター小児科	人吉市老神町 22-2191

【球磨郡医師会】

月	日	上球磨	中球磨	その他地区
1月	1	そのだ医院	酒瀬川内科	
	2	宮原医院	ほづみ皮膚科医院	
	3	渡辺医院	小川整形外科病院	
	8	上球磨クリニック	脳神経外科小林クリニック	
	9	横山医院	緒方医院	
	15	仁田畑クリニック	たかの眼科	
	22	増田耳鼻咽喉科クリニック	大童内科胃腸科医院	
	29	東 病院	岩井クリニック	

【球磨郡歯科医師会】

月	日	休日診療	その他地区
1月	3	おおた歯科子ども歯科クリニック	球磨郡多良木町 42-1122

※年末年始の医療機関については、診療時間が異なるため事前に連絡をお願いします。

※受診時間 午前9時から午後5時まで

※変更になる場合がありますので、受診される方は医療機関へ確認をお願いします。

【救急病院】 ●球磨病院 人吉市上青井町 ☎(22) 3121

●外山胃腸病院 人吉市南泉田町 ☎(22) 3221

■問合せ 人吉市医師会 ☎(22) 3065

球磨郡医師会 ☎(42) 4797

健康福祉課保健衛生係 ☎(24) 1700

防災便り

今回は「地震」について

地震による被害には、津波、建物倒壊、火災の発生、土砂崩れ、液状化現象などがあります。過去の震災では次のような災害が発生しました。

★関東大震災

炎を巻き込んだ竜巻状の空気の渦が発生し大きな被害をもたらす火災旋風が発生し、猛烈な炎と風によって急速かつ広範囲の火災延焼を引き起こした。

★阪神・淡路大震災

神戸市中心部で大規模な火災発生、住宅倒壊などの被害により道路が通れなくなるなど交通障害が発生。

★東日本大震災

東北地方から関東地方にかけての太平洋沿岸を巨大な津波が襲い、多くの人命が失われた。

地震の時はどのように行動したらいいのか？

地震の揺れを感じた時や緊急地震速報を見聞きした時は、慌てずにまずは「身の安全」を確保してください。地震の揺れは数十秒くらいです。

家庭で屋内にいるとき

- 家具の移動や落下物から身を守るため、頭部を保護しながら大きな家具から離れ、丈夫な机・テーブル等の下などに入り、揺れがおさまるのを待つ。
- 慌てて外に飛び出さない
- 暖房や料理等で火を使っている時、火を消せる場合は火の始末をする。
- 玄関等を開け避難路を確保する。

屋外にいるとき

- ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒などに注意し、これらのそばから離れる。

山やがけ付近にいるとき

- 落石や崖崩れに注意し、その場から離れる。

南海トラフ地震への備え

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源地として概ね100年～150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震です。前回の南海トラフ地震から70年以上が経過した現在では、次の南海トラフ地震発生の切迫性が高まってきています。静岡県から宮崎県にかけての一部では震度7とな

る可能性があるほか、関東地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い地域に10mを超える大津波の襲来が想定されています。だからこそ、自分自身を守る術を身に着ける必要があります。

地震へ備えた行動を

1 在宅避難生活訓練

- 普通の日々に電気、ガス、水道、電話等を止めた生活をする
- 保存食を一度食べてみる



2 湯船、桶に水を張っておく

(風呂は180ℓの溜めおき可能)



3 家具を固定



4 予備のメガネを下駄箱に入れておく



5 ATMが使用できなくなった時を想定して、現金1～2万円を用意



6 自動で点く懐中電灯を準備



7 停電時に屋外に出るため、蓄光テープでルートを明示しておく



皆さんは、どれだけ備えができていますか。

問合せ 総務課(23)3111

心の相談“専門医”への相談ができます (秘密厳守)

「気分が落ち込む、意欲がわかない、イライラすることが多くなった、眠れない、人と会うのがおっくう」など、心の不調でお困りの方や家族の方はお気軽にご相談ください。精神科医師が直接相談を受けます

【方法】

- ①健康福祉課へご連絡ください。
- ②「こころの相談のことで電話しました」と伝えてください。
- ③相談される方と精神科医師との日程調整をして相談日を決めます。

【場所】福祉保健センター健康の駅
(来ることが困難な場合は自宅訪問可)

☎健康福祉課(23)3978

ワンストップ就労相談窓口(無料・事前予約性)

人吉・球磨地域の人材確保・マッチング支援のため、ジョブカフェ・球磨ランチ(球磨地域振興局3階)の体制を強化し、「ワンストップ就労相談窓口」を開設しています。

求職中の方、採用活動中の事業所も無料で利用可能です。

開所時間:10時~17時

定休日:土日祝日

出前相談会:

1月11・31日 湯前駅レールウィング

1月13日 ハローワーク球磨

1月17日 あさぎり町免田保健センター

1月26日 多良木町多目的研修センター

※時間は13時~16時(17・31日のみ13時30分~16時30分)

☎ワンストップ就労相談窓口(ジョブカフェ・球磨ランチ)
(22)0555



水道管の凍結防止はお済みですか?

冬の寒さの厳しい時期をむかえ、気温が氷点下4℃以下になると、水道管や蛇口が凍結し、水道水が出ない、水道管が破裂するなどの事故が急増します。

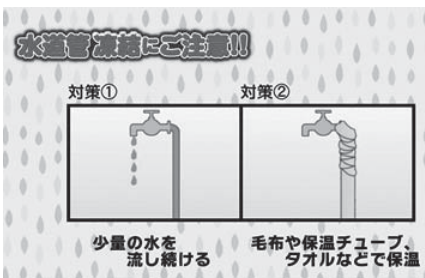
凍結しやすい水道管

- ・ボイラーや屋外の水栓柱など配管が屋外にむき出しになっている
- ・北向きで日があたらない場所にある
- ・風当たりが強い場所にある
- ・建物の高い場所にある

凍結防止策

- ・水道管に専用の保温材を巻く
- ・保温材がない場合は厚手の布や毛布を巻き、上からビニールをかぶせる
- ・蛇口も同様に厚手の布や毛布をかけ、上からビニールをかぶせる
- ・蛇口から少量の水を出し、水道水の温度が下がらないようにする

※出した分の水については水道料金がかかるため、出しすぎにはご注意ください。



☎建設課上下水道係 (23)6449

感電事故に気を付けてください

風揚げの季節になりましたが、感電事項防止のため、電線付近で風揚げをしたり、電柱や鉄塔に登ったりしないようお願いします

万一風が電線等にかかった場合は、必ず九州電力送配電までご連絡ください。

☎九州電力送配電(株)人吉配電事業所0800(777)9439

お知らせ



全般



相談



募集

マイナンバーカード日曜交付・申請サポート

平日の来庁が難しい方、カードの申請を希望される方は、ぜひご利用ください。

※マイナンバーカードの交付は本人に限ります。

実施日:1月22日(日)8時30分~正午

交付窓口:健康福祉課戸籍係

必要なもの:

○マイナンバーカード交付通知書(ハガキ)

○本人確認書類

(1点でよいもの)運転免許証、パスポート、運転経歴証明書、身体障がい者手帳などの写真付き公的身分証明書

(2点必要なもの)健康保険証、医療受給者証、年金手帳、学生証、介護保険証

○通知カード(お持ちの方のみ)

☎健康福祉課戸籍係(23)3978

給付金の申請手続きをお忘れなく!!

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」と「物価高騰に伴う高齢者世帯等生活支援給付金」の対象となる世帯に申請書を送付しております。下記期間を過ぎると受付ができませんので、必ず受付期間内に手続きをお願いします。

【受付期間】

12月1日(木)~1月31日(火)

※9時~17時。(土日祝日、年末年始除く)

☎健康福祉課 福祉係(23)3978

贈与を受けた場合は申告・納税が必要になります

令和4年中に個人から贈与により取得した財産の価額の合計額が110万円を超える方は、3月15日(水)までに贈与税の申告と納税が必要です。

なお、過去に父母等からの贈与について相続時精算課税制度を適用して申告した方は、その父母等から贈与により取得した財産の価額の合計額が110万円以下の場合であっても贈与税の申告が必要です。

また、父母等から贈与を受けた方(令和4年1月1日現在で18歳(令和4年3月31日以前の贈与については20歳)以上の方)は、特例税率により税額が軽減される場合があります(この場合、申告書に戸籍謄本などの書類を添付する必要があります。)

この他、贈与を受けた住宅取得等資金が非課税となる特例や、配偶者から居住用財産等の贈与を受けた場合の配偶者控除の特例などもあります。

申告書は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成することができます。作成した申告書は、マイナンバー読取対応のスマートフォンがあれば、マイナンバーを利用してご自宅のパソコンから「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」で送信することもできますので、是非ご利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>又は 国税庁 検索)をご覧ください。

☎人吉税務署(23)2311

確定申告の相談は「0」番、一般的な相談は「1」番へ

1月16日(月)から3月15日(水)までの間、所得税、消費税及び贈与税の確定申告に関する電話相談に対応するため、「確定申告電話相談センター」を開設します。

税務署に電話していただき、音声ガイダンスに従って「0」番を選択した後、ご用件をお話ください。相談会場や受付時間などのお問合せについては、専用オペレーターがお答えします。問合せ内容によっては電話を転送し、職員等がお答えします。

時間帯によっては、つながりにくい場合がありますのでご了承ください。

確定申告以外の国税に関する一般的な相談は、「熊本国税局電話相談センター」をご利用ください。自動音声案内によりご案内しますので、「1」番を選択していただくと、熊本国税局電話相談センターの職員がご相談をお受けします。

☎人吉税務署(23)2311

募 食品安全モニター募集

内閣府食品安全委員会では、食品の安全性の確保に関する施策等について直接ご意見をお寄せいただくため、食品安全モニターを募集しています。詳しくは食品安全委員会ホームページをご確認ください。

応募資格・方法等:

①食品安全委員会ホームページの食品安全モニター応募フォーム(<https://form.cao.go.jp/shokuhin/opinion-1369.html>)から応募

②応募フォームに、必要事項(氏名、住所、応募理由等)を記入。応募理由は、食品安全に関する経験を踏まえ、簡潔明瞭に(900字以内)記入ください。

応募締切: 1月25日(水)17時

災害時に支援が必要な方は登録手続きを

在宅の高齢者・要介護認定者・障がい者・難病患者などの方で、災害時に支援を必要とする方を事前に把握するため「避難行動要支援者名簿」への登録受付を推進しています。ぜひご登録ください。

この名簿は地域の民生委員、自主防災組織、消防署や消防団など支援を行う機関と共有します。日ごろの見守りや災害時の情報伝達・避難行動支援を地域ぐるみで行います。

登録窓口/健康福祉課(代理人申請可。但し、本人同意必須)

☎健康福祉課(23)3978

1月のこころの健康相談(要予約)

不安やストレスに関する悩みや精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安・心配ごとを相談いただけます。

実施日: 1月12・27日

時間: 14時~15時

場所: 人吉保健所(球磨地域振興局2階)※27日は多良木町多目的研修センター1階中会議室

☎人吉保健所(22)3107

心配ごと・無料法律相談会(無料・予約者優先)

この相談会は月1回開催しており、弁護士や司法書士が相談を受けます。また、臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。

対象者: 人吉球磨地域在住者

日時: 1月12日(木)13時~15時

場所: ポップー館(あさぎり町商工コミュニティセンター)

相談内容: 借金や相続、土地家屋問題などの日常生活に関わる心配ごと

☎あさぎり町商工観光課(45)7200

三日月詣の時間変更のお知らせ

広報やまえ12月号のP15「お知らせ」に掲載していました「三日月詣」で時間の変更がありましたのでお知らせいたします。詳しくはQRコードからご覧ください。

【三日月詣】

期日 1月24日(火)

時間:相良神社8時30分

浄心寺 13時00分

☎一般社団法人

吉球磨観光地域づ

くり協議会

(49)9010



おしごと出張相談会

場所・日程:

①ハローワーク球磨

1月10・24日、2月7日

②あさぎり町免田保健センター

1月17日

時間:13時30分~16時30分

対象:15歳~49歳までの求職中の方、そのご家族

※あさぎり町免田保健センターでの相談会は全年齢対象

☎ジョブカフェ・球磨ランチ

(球磨地域振興局3階)(22)0555

✉kuma@

jobcafe-branch.

com



年金相談所(完全予約制)のご案内

■人吉市役所1月16・23・30日

時間9時30分~16時45分(12時~13時を除く)

■錦町社会福祉協議会(温泉センター)1月11・25日

時間 9時~17時(12時~13時を除く)

■多良木町役場1月4・18日

時間 9時~17時(12時~13時を除く)

事前に八代年金事務所までご連絡ください。(基礎年金番号、相談者及び配偶者氏名、電話番号、相談内容を確認します)

☎八代年金事務所 お客様相談室
0965(35)6123

統計調査員募集について

山江村では、国が実施する統計調査に従事する統計調査員の選任を希望する人(登録調査員)を募集しています(随時募集中です)。

【統計調査員の仕事】 統計調査ごとに多少の違いがありますが、おおまかには次のとおりです。

事務打合せ会



- ・事務打ち合わせ会(説明会)へ出席し、調査内容の理解を深める

確認・実施調査



- ・担当調査区の範囲と調査対象の確認
- ・記入依頼・調査票の配布(記入の仕方の説明)及び記入された調査票の回収

調査票の審査・提出



- ・集めた調査票の審査・整理
- ・調査票など調査関係書類を役場へ提出

【統計調査員の報酬】

統計調査員には、調査活動に従事した対価として、報酬が支払われます。

①報酬の額は、統計調査ごとに、調査活動にかかる日数や調査対象などを考慮して定められています。

②報酬は、調査完了後に支払われます(報酬は所得税の課税対象であるため、源泉徴収されることがあります)。

【応募方法】

山江村公式ホームページに掲載されている「統計調査員希望者登録申込書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ役場企画調整課までご提出ください。

企画調整課 (23)3112





センター長 尾方 義和

明けてまして
おめでとうございます
本年も
よろしく願います

新型コロナウイルス感染症も
ワクチン接種が進み、社会活動
も随分再開されています。

山江村でも中止されていたイ
ベントが開催されるなど、以前
の姿を取り戻しつつありますが、
マスクの着用は続き、まだまだ
皆さんの笑顔をお届けできてい
ません。

今年こそは終息し、マスクな
しで皆さんの笑顔をお届けでき
たらと願っています。

今後とも山江村ケーブルテレ
ビを宜しく願います。

山江村の情報が満載!!

まろんチャンネル
NEWS

地デジ10ch

— 問い合わせ先 —
[平日]
山江村CATVセンター
☎0966-22-8808
[土日祝]
山江村役場(日直)
☎0966-23-3111

番組内容変更のお知らせ

年末年始は番組内容や放送時
間が大幅に変更されます。アン
コール放送、スペシャル番組、
特別企画番組など、楽しい内容
盛りだくさんでお送りします!

◎ 年末年始の特番

★ 一年を振り返る ★ 新年の挨拶

★ CATV 情報局 NG 集

★ 投稿動画・お邪魔します総編集

◎ 年末年始の お問い合わせ

誠に勝手ながら山江村ケーブ
ルテレビセンターは、令和4年
12月29日から令和5年1月3日
までお休みします。お休みの中
お問い合わせは、山江村役場(日
直) 23・3111まで。

◎ 企画コーナー募集中

「ケーブルテレビが
ちよつとお邪魔します」

CATVのスタッフがちよつ
とお邪魔して、村民の方と楽し
くお話しさせてもらってます♪

「あなたもカメラマン」

偶然撮れたおもしろ動画や写
真をマロンちゃんのかわいい声
にのせて放送しています!

Happy New Year 2023

地産地消推進便り — 学校給食食材の自給率 —

給食で使用した全数量を100とし、食品成分表に基づき分類し地場産率を計算しています。

総使用量……… 実際給食で食べられた数量

総仕入数量…… 給食製造のために仕入れられた数量

山江産数量…… 総仕入数量の内、山江村産農産物の数量

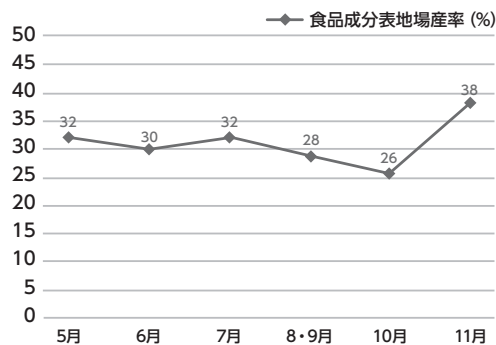
※総使用量は可食部のみ数量であるため、総仕入数量とは必ずしも一致しません。

◎ 11月 作物ごとの使用量(kg) ※ 村内小中学校の給食で使用された全品目を集計しています

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
1 穀類	606.7	米	460.0	460.0
		モチ米	10.9	10.9
		彩り米	1.3	1.3
		米粉	3.0	0.0
		モチ麦	21.0	21.0
2 いも及びでんぷん類	160.3	サトイモ	46.2	39.2
		ジャガイモ	57.7	39.0
		サツマイモ	44.9	44.9
		コンニャク	13.7	0.0
3 砂糖及び甘味類	18.8			
4 豆類	132.1	アズキ	1.8	1.4
5 種実類	9.8	むき栗	4.4	4.4
6 野菜類	754.8	カボチャ	22.8	3.5
		キャベツ	44.2	44.2
		キュウリ	59.3	0.0
		ゴボウ	40.8	0.0
		ダイコン	35.5	30.2
		タケノコ	20.6	20.6
		タマネギ	157.5	0.0
		ネギ	15.4	15.4
		ニンジン	102.7	3.7
		ワラビ	0.4	0.4
		ハクサイ	48.0	48.0
		トマト	13.6	0.0
		モヤシ	21.1	0.0
		ニンニク	0.5	0.5
		ホウレンソウ	70.2	48.2
		コマツナ	8.9	8.9
		葉ダイコン	6.5	6.5
		ミズナ	2.0	2.0

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
6 野菜類	754.8	チンゲンサイ	4.1	2.0
		レタス	25.1	9.5
		千切ダイコン	0.7	0.7
		ショウガ	2.0	2.0
		エダマメ	11.5	0.0
		ブロッコリー	34.7	17.2
		インゲン	5.5	0.0
		レンコン	14.1	12.1
		トウガン	41.5	41.5
7 果実類	79.5	ユズ	18.2	18.2
		レモン	8.3	8.3
		カボス	3.0	3.0
		リンゴ	18.6	0.0
		ミカン	42.1	0.0
		カキ	2.1	0.3
		梅干し	2.9	2.9
8 きのご類	37.1	バナナ	5.6	0.0
		生シイタケ	1.4	1.4
		干シイタケ	4.1	4.1
9 藻類	2.2	キクラゲ	1.0	1.0
10 魚介類	180.4	ヤマメ	33.4	33.4
11 肉類	131.7			
12 卵類	44.8	鶏卵	64.2	64.2
13 乳類	1760.0			
14 油脂類	25.9			
15 菓子類	26.3			
16 し好飲料類	9.2			
17 調味料及び香辛料類	101.5			
18 調理加工食品類	18.4			
合 計	4099.5		1678.8	1075.9

◎ 品目数に見る地場産率の推移



※地場産率の算定は、当該月に納品された山江村産の品目数を、全品目数で割り戻して算出しております。

村では、山江産の食材を地域内で利用
する取り組みをすすめています。その一
環として、学校給食食材の地産地消化を
推進しています。

少量でも結構ですので、家庭で栽培さ
れている野菜など提供いただける生産者
の方を随時募集しておりますので、ご協
力いただける場合は、ご連絡ください。

問合せ 産業振興課 農政係 ☎ (23) 3113

むらの動き (10/1 ~ 10/31 受付分)

おくやみ申し上げます

秋丸 アキさん (第2区) (11/3)

淵上 久美子さん (第13区) (11/9)

橋本 孝子さん (第14区) (11/29)

坂口 ツヤ子さん (第2区) (11/29)

香典返し

福山 ヒロ子様

人口と世帯 -Population-

11月30日現在(前月比)

人口 3,295 人 (- 9)

男 1,538 人 (- 5)

女 1,757 人 (- 4)

世帯 1,204 世帯 (- 4)

主な電話番号 -Telephone-

総務課.....23-3111 ※

企画調整課.....23-3112 ※

産業振興課.....23-3113 ※

税務課.....23-5692 ※

健康福祉課 (福祉・戸籍).....23-3978 ※

健康福祉課 (保健衛生).....24-1700 ※

地域包括支援センター.....23-2232 ※

建設課.....23-6449 ※

教育委員会.....23-3604 ※

会計室.....23-3293 ※

議会事務局.....23-3401 ※

農業委員会事務局.....23-3613

ケーブルテレビセンター.....22-8808 ※

歴史民俗資料館.....23-3665

復興村づくり推進室.....23-3114 ※

FAX (代表).....24-5669

●※印は域内電話と共通番号になります

つばやき

つい最近新年を迎えたと思ったらあっという間に1年が経ちました。毎年立てる目標もすべて達成とはいきませんでしたが、来年こそは完全制覇！と意気込んでいます。

幼いころは、通っていた書道教室での書初めで「今年の目標」を書いていたのですが、今は、新しく買った手帳に目標を書き、「いくぞ！」と気合を入れて新年を迎えています。2023年は卯年。うさぎはぴょんと跳ねあがるので「成長がみられる年」ともいわれているそうですよ。(M・Y)



エコやごみに対する情報をお伝えする

エコ得情報局

(単位:kg)

年(令和)	3	4	3	4	3	4
月	9月		10月		11月	
一般廃棄物	可燃物	47,440	53,190	55,790	56,070	55,240
	不燃物	2,780	2,760	3,440	3,610	3,980
	粗大物	1,120	470	1,250	810	1,330
	有害物	0	0	0	0	0
	計	51,340	56,420	60,480	60,490	60,550
資源物	7,520	4,980	6,570	6,880	7,530	6,960

※搬入量については、村の収集のほか、事業所及び一般家庭からの直接搬入分も含まれます。
※分別収集されたペットボトルは、社会福祉法人水俣市社会福祉事業団で適正に処理されています。

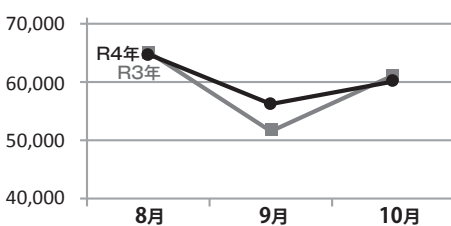
○ごみ袋には必ず氏名を記入してください。

○正しい分別でごみの減量を心がけましょう。

○可燃ごみの袋は、中のごみが飛散しないように、持ち手部分もしっかりと結びましょう。

○指定された収集日に出しましょう。収集日の前日または収集日の午前8時までに出示してください。

山江村の1か月あたりのごみ排出量推移 (kg)



山江村民 一人あたり のごみ排出量

令和4年11月

約 **16.5 kg**

前月比 - 1.8kg

年末年始のごみは日程どおりに出して下さい

年末年始は、大掃除やおうち時間が長くなることで、いつもより多くの家庭ごみが発生する傾向にあり、ごみ出しの機会も多くなると思います。

年末及び年始の山江村でのごみ収集は下記のとおりです。

山江村ごみ収集カレンダーも確認の上、適切なごみ出しへのご協力をお願いします。

年末のごみ出し日 (燃えるごみ)

地 区	収集日
1~10区 13~15区 ※15区(鳥屋、沢水、尾崎崎 除く)	12月26日(火)
11・12区 15・16区 ※15区(鳥屋、沢水、尾崎崎)	12月27日(水)

年始のごみ出し日 (燃えるごみ)

地 区	収集日
1~10区 13~15区 ※15区(鳥屋、沢水、尾崎崎 除く)	1月6日(金)
11・12区 15・16区 ※15区(鳥屋、沢水、尾崎崎)	1月10日(火)

※年末の片づけは、計画的に行いましょう。

※年始のごみ出しは生ごみ中心、保管できるごみは次回以降に出しましょう

人吉球磨クリーンプラザに直接搬入される場合は、下記を参考にして下さい

・開場日 令和4年12月20日(火)~令和4年12月23日(金)

・休場日 令和4年12月24日(土)

・開場日 令和4年12月25日(日)~令和4年12月30日(金)

・休場日 令和4年12月31日(土)~令和5年1月3日(火)

・開場日 令和5年1月4日(水)~

3年ぶりに開催！ 第51回山江村新春駅伝大会 1月15日(日) 10時スタート!



第51回山江村新春駅伝大会を山田コースで開催します。新型コロナウイルス感染症などの影響で3年ぶりの開催となる本大会。各地区から選手が力走いたしますので、村民の皆さんの応援をぜひお願いいたします。

問合せ 教育委員会 (23) 3604



【各区間の通過予定時刻】

区間	コース	通過予定時刻
1区(小学生)	山江村役場	10:00
2区	第7区湊田氏宅前	10:03
3区	東浦公民館前	10:09
4区	小山田ゲートボール場前	10:09
5区	西川内橋先	10:20
6区	西川内公民館前	10:25
7区(40歳以上)	山田大王神社前	10:30
8区(女子)	山田井出口	10:36
9区	合戦の峰(マッハ車検看板前)	10:40
フィニッシュ	山江村役場	10:47

令和5年 山江村消防出初式 見物自由です



(令和2年出初式で行った放水競技の様子)

今年は、万江地区での開催です。どなたでも見物ができます。通常点検のほか、実際に水を出して玉落としをする放水競技は見ものです。

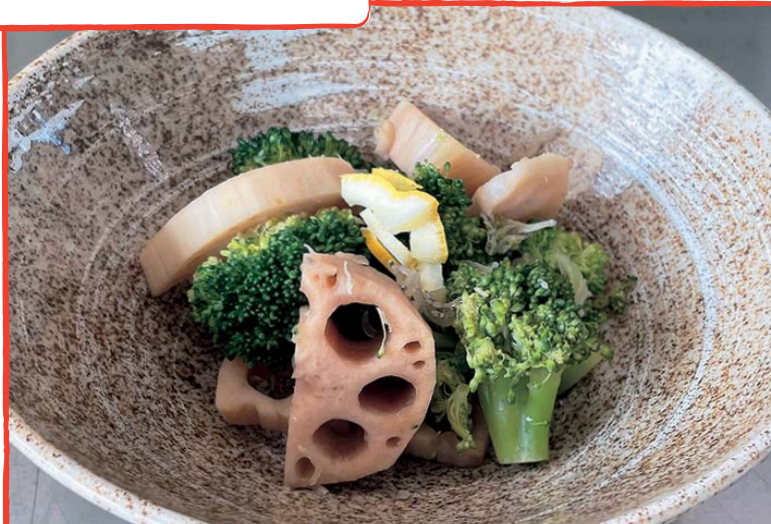
地域を守る消防団の雄姿をご覧ください。

日時: 1月8日(日) 9時開式
会場: 万江小学校グラウンド
(式典及び通常点検)
下の段橋(放水競技)

主催: 山江村、山江村消防団
☎総務課(23) 3111

ブロッコリーとレンコンの じゃこかけ温サラダ

にこにこ食堂



材料/数量 (4人分)

ブロッコリー 150g
レンコン 200g
ちりめんじゃこ 10g
ごま油 小さじ1

A しょうゆ 大さじ1
酢 大さじ1
レモン汁 大さじ3

作り方

- ① ブロッコリーは小房に分け、茎の部分は1cm長さに切っておく。レンコンは皮をむいて、縦半分に切り1cm幅に切っておく。
- ② フライパンにごま油を熱し、じゃこをカリカリに炒める。
- ③ 鍋に湯を沸かし、塩を入れ、レンコン・ブロッコリーの順に入れて茹で、器に盛り、じゃこをふりかけ、混ぜ合わせたAをかける。

